



去る1月28日(土) 中京区日昇ビル2階で、京都府屋外広告士会主催の地域に共感される屋外広告物デザイン編が開催された。講師はグラフィックデザイナーで公益社団法人京都デザイン協会奈良理事長。どんなに優れたデザインも、周囲の町並みにあっていなければ良い広告物とは見えない。様々な要素をクリアする必要があると説明。参加者は組合員やテント組合からも御参加を賜り、ほぼ満席の状態だった。



今年の5月頃には、看板の安全講習を実施したい述べた児玉理事長。全国的に申請書の点検者の項目に、この安全講習受講者の資格が必要になってくるかもしれませんと説明。

京都府屋外広告士会の市原会長の開会の挨拶

